

らびプラス

冬に「ミニ」のスカートやパンツ、夏でもブーツ。若い女性を中心に、1年を通して同じ洋服や靴を身にまとう人が目立つ。ファッションの通年化の

2月下旬の東京・原宿。ファッションビル「ラフォーレ原宿」近くに「ミニスカート姿の女性がいた。『寒くないのだろうか』と驚き、思わず声をかけた。」「レギンスを履いてしまえば寒さは気にならない。冬でも毎日ミニです」と美容師の比嘉英恵さん(20)。レギンスとは「まず先を覆わないタイプのこと。露出を抑え、ブーツと合わせるとバランスよく足が細く見えるため、2008年ごろから広がったスタイルだ。千円ほどで購入できる。比嘉さんがよく行く衣料品店「スライ」SHIBUYA 109店の井上卓紀店長によると「冬でもミニ丈のショートパンツが売れるほか、季節に関係なく、くるぶし丈のブーツの人氣が続いている」といふ。

ウールよりシルク

「12月にも薄手のワンピースが売れる時代。売り場の季節感が薄れた」と話すのはセレクトショップ、ユナイテッドアローズで婦人服を担当する大越勲さん。「08年秋ごろから冬物の定番だったウール製品よりも軽くて薄いシルクの方が好まれるようになった。『冬だからウール』という意識



薄手のストール

冷房対策だけではなく、首回りのファッションとして(東京都渋谷区のユナイテッドアローズ)

冬にミニスカート/夏でもブーツ

は世代を問わず弱まっている」と話す。

背景としてはまず挙げられるのが気温の上昇だ。気象庁の「気候変動監視レポート2008」によると、緑地の減少やオフィスなどからの排熱によるヒートアイランド現象などにより、1月の平均気温は約1.00年で東京が4.8度、大阪が2.7度高くなった。その間に、地下鉄新線の開

季節感薄らぐ 街角ファッション



ブーツサンダル

つま先が開いたブーツは夏も履ける(高島屋新宿店)

背景には「季節感の欠如」だけではなく、気温の上昇や素材技術の進化。さらには限られた予算で装いを楽しく若者氣質の変化もあるようだ。



「ファー付きバッグ」夏向けのバッグに冬のファッションを装着することでおしゃれを演出(雑貨メカカのエリット)

そのほかの通年ファッション

ニットのジャケット

冬向け素材のニットを春夏のジャケットに。冷房が強い室内でも活躍

レザーショートパンツ

通年で着用するようになったショートパンツをレザー素材でかつよく

ブーツサンダル

つま先が開いたブーツは夏も履ける(高島屋新宿店)

業や都心部の再開発で地下空間を利用する機会が増えた。自宅と最寄り駅の間を「2008」によると、緑地の減少やオフィスなどからの排熱によるヒートアイランド現象などにより、1月の平均気温は約1.00年で東京が4.8度、大阪が2.7度高くなった。その間に、地下鉄新線の開

素材の進化も見逃せない。保温性などに優れ、薄くて軽い保温肌着の登場だ。ユニクロの「ヒートテック」は08年度に2800万点を完売し、09年度も5000万点を売り切る見通し。原宿で話を聞いた比嘉さんも「08年は売れ切れていて、買えなかった。09年はまだ暖かいうちからヒートテックのレギンスをまとめ買いした」とりだ。

「ちなみに」セールは前倒しの一途 雑誌の表紙に「春」躍る

年々早まる商品サイクルも、ファッションを巡る季節感があいまいになっている一因だ。

従来はセールと同時に翌シーズンの新作が店頭に並び、新たな装いを提案していた。「婦人服の場合、10年前なら7月の春夏物の値引きセールが中心だったが、今では5月にセールをすることも。時期を長くして幅広い顧客を取り込む必要がある」(高島屋バイヤーの緑川彩子さん)。そごう・西武でも一部前倒しでセールに乗り出している。ユナイテッドアローズでは4、5年前に比べ、夏・冬のセールをそれぞれ1カ月ほど早めているという。

消費不振もあり値引きを前倒しし、顧客がそれに反応するという循環が季節感をじわり変えていく。モードインターナショナルの金田社長は「販売する側の提案が早過ぎると、買う側の感覚も狂ってしまうのかもかもしれない」と見る。



流行を伝えるファッション雑誌も変化している。講談社が発行する「Vivi」の場合、例年春物の紹介が本格的に始まるのは1月下旬発売の3月号。直近の3月号(写真左)と15年前、1995年の3月号を比べると、表紙を飾るモデルの服装が薄着になっているのが分かる。

一方、表紙の見出しに使われる「春」という漢字の使用回数は、95年が6回なのに対し、2010年は20回と3倍以上増えた。伊藤忠ファッションシステムの山田喜子さんは「ファッションアイテムの通年化が進む中で、需要を喚起するためにも早めに新しいシーズンの到来を分かりやすく見せる必要に迫られているのでは」と分析している。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

温暖化や素材進化 限られた予算 通年で着回し

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。

「比較的暖かい春秋の期間が長くなり、冬の期間が短くなった。寒暖はレギンスやアロンズで調整し、中に着る服は綿のワンピースやTシャツなど年間を通してあまり変わらなくなっている。